

製品名: VPS4A ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02769**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.55mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 49 kDa; Observed MW: 49 kDa

抗原情報

遺伝子名	VPS4A
別名	vacuolar protein sorting 4 homolog A; SKD1; SKD2; VPS4; SKD1A; VPS4-1
遺伝子 ID	27183
SwissProt ID	Q9UN37
免疫原	ヒト VPS4a の合成ペプチド

背景

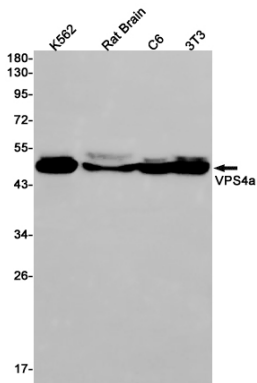
エンドソーム多小胞体（MVB）経路の後期段階に関与する。膜関連 ESCRT-III アセンブリを認識し、おそらく膜分裂と組み合わせ

て、その分解を触媒する。ESCRT-III 構成要素を細胞質に再分配し、さらなる MVB ソーティングを行う。MVB には、エンドソームの境界膜からの陥入と切断によって生成される腔内小胞 (ILV) が含まれており、そのほとんどはリソソームに送達され、刺激成長因子受容体、リソソーム酵素、脂質などの膜タンパク質の分解を可能にする。ESCRT 機構と連携して、細胞質分裂の終末段階やエンベロープウイルスの出芽 (HIV-1 およびその他のレンチウイルス) など、位相的に同等の膜分裂イベントにも機能すると考えられる。細胞質分裂に参与: 細胞質分裂後期にアブシジョンチェックポイントシグナル伝達が終了するまで、ZFYVE19/ANCHR と CHMP4C によって中間体に保持される。その後、CHMP4C の脱リン酸化に伴い放出され、アブシジョンに至る (PubMed:24814515) 。VPS4A/B は、SDCBP、CD63、シンデカンのエクソソームからの放出に必要である (PubMed:22660413) 。

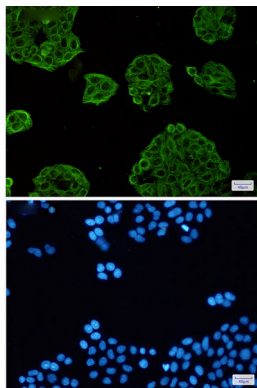
研究分野

細胞生物学

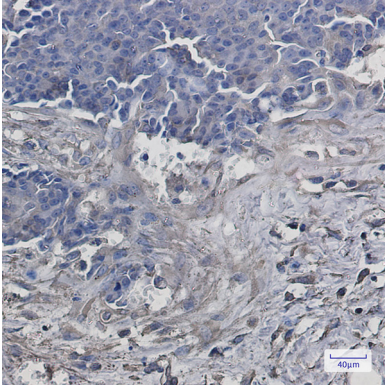
画像データ



VPS4A 抗体を使用した K562、ラット脳、C6、3T3 溶解物中の VPS4a のウエスタンブロット分析。



VPS4a 抗体と DAPI (青) を用いた HeLa 中の VPS4a (緑) の免疫細胞化学分析



VPS4a 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳がんの免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。